

まちの観光イベントを紹介

Pickup Events

日=日時、日程 定=定員 料=費用 持=持参物
場=場所 問=受付、問い合わせ ☎=電話番号

ふくつ観光協会

ビーチハウス営業時間のお知らせ

下記の期間は土曜、日曜日・祝日のみの営業です。

10月1日(水)～令和8年6月30日(火)午前10時～午後6時

福岡県海岸ビーチハウス

ふくつフェスティバル in イオンモール福津

キッチンカーや縁日コーナー、ガラポン大会など楽しい催しが盛りだくさんの2日間です。地元中学生の出演・キッズダンスクラブの演技なども楽しめます。また、2日間とも5分程度の花火を予定しています。ぜひお越しください。



10月4日(土)、10月5日(日)午前11時～午後8時

イオンモール福津(F駐車場)
問ふくつ観光協会 ☎42・9988

津屋崎千軒なごみ

「筑前玄海イカフェア 2025」メニュー展開催

筑前玄海エリア(福津市、古賀市、宗像市、岡垣町、芦屋町)では「イカフェア」を開催中。市内の店が腕を振るったバラエティー豊かなイカメニューを展示します。

11月10日(月)まで

「光の道」と夕日の写真展

10月と2月にしか見ることができない、奇跡の絶景「光の道」を中



▲奇跡の絶景「光の道」を写真でも

心とした、福津の夕日や観光写真の展示を行います。

10月26日(日)まで

津屋崎千軒なごみ ☎52・2122

ひかりのみちDMO福津

「観光案内所@光の道」営業時間延長のお知らせ

10月の光の道シーズンに合わせ、宮地嶽神社門前町の観光案内所の営業時間を午後6時まで延長します。カフェや土産販売、荷物預かりも行っています。

10月16日(木)～10月22日(水)午前10時～午後6時

問ひかりのみちDMO福津 ☎62・5790



▲観光案内所では福津土産も販売

運命の一冊

図書館の今月のおすすめ

一冊の本が、ひょっとしたらあなたの人生を変えるかもしれません。約20万冊の本がある市立図書館に、運命の一冊を見つけに来ませんか。 問市立図書館 ☎42・8000

一般書 「癒しのマフ」 鈴木みづえ 著 クリエイトかもがわ

今、医療や介護の現場で注目されている、暖かい色合いの毛糸を使って、両手が入られるよう筒状に編まれた「マフ」。その魅力や効果、作り方を紹介します。

中学・高校生向け 「運命を変えるチャンスはなぜか突然やってくる」 今村翔吾 著 岩波書店

中学生のころから「小説家になりたい」と思っていた直木賞作家は、どのようにして夢を実現したのでしょうか。夢をかなえるための具体的なアドバイスと提案を伝えます。

小学生向け 「人間のつくりかた」 うのき 漫画 くもん出版

「空想科学読本」など、科学の楽しさを子どもたちに伝えるための作品を次々に発表する柳田理科雄さんがシナリオを手がける、体の仕組みが分かる科学漫画です。

CD 「ねむりのカラヤン」 ユニバーサルミュージック

20世紀を代表する指揮者カラヤンが遺した膨大な演奏の中から、心に安らぎを与える美しい名曲11曲を厳選して収録しています。奏者たちもちろん一流です。

市立図書館とカメラアステージ図書館では、毎月さまざまなイベントや講座を開催しています。詳しくは、蔵書検索もできる図書館ホームページをご覧ください。





みるウェル

Your Well-being Journey.
見つける・見つめる ウェルビーイング

福津市未来共創センター「キッカケラボ」の取り組みや市民活動紹介を通して、私とまちの「ウェルビーイング」について、見つめてみませんか。
—— 問い合わせ キッカケラボ(市地域コミュニティ課) ☎42・9071 ——



話して、知って、つながる SDGs

「SDGsをもっと身近に、自分ごととして感じてほしい」、そんな思いから始まったのが「SDGsのキッカフェ」です。SDGsに関連する活動に取り組む企業や専門家をゲストに迎え、対談形式で進行しています。参加者は、コーヒーや菓子を楽しみながら、カフェのような雰囲気の中で過ごすうちに、気づけばSDGsを学べていることもあります。

テーマは、洗剤の話、人や社会、環境に配慮した消費行動「エシカル消費」、福津の世界遺産など、内容も視点もさまざま。子どもから大人まで、幅広い世代の参加があり、親子でキッカフェのファンだという声も届いています。

これまでには、キッカフェをきっかけに、小寺油脂株式会社によるスーパーでの廃食油回収ボックスの設置や、地域商社「福津いいざい」と市民が協力して新しいみやげ品をつくる企画「福津みやげモノ語り」などの取り組みも生まれました。



▲ゲストとの対話を楽しみながら学ぶ参加者

私たちキッカケラボは、こうした新しい活動を始める支援だけでなく、それを見た市民の皆さんが、SDGsや福津のまちにもっと興味を持ち、関わるきっかけになる場づくりも進めています。

小さな一歩からはじまる市民活動を通して、あなたの、地域の心温まる毎日に向け、一緒に歩んでみませんか。詳しくは、市公式ホームページをご覧ください。



環境掲示板

～ゼロカーボンシティを目指して～

市では2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにするゼロカーボンシティを目指し、環境保全に取り組んでいます。このコーナーでは、市民の皆さんの生活に身近な、ごみや動物、環境に関することをお知らせします。 問い合わせ 市うみがめ課 ☎62・5019



飼い犬には注射済票と鑑札を必ず付けましょう

狂犬病予防法では、飼い犬の登録と年1回の狂犬病予防注射の接種が飼い主に義務付けられていて、鑑札と注射済票は必ず飼い犬の首輪などに装着しなければなりません。犬の登録・鑑札の交付申請と注射済票の交付申請は、市うみがめ課の窓口または、



市が委託している動物病院で行うことができます。飼い犬の登録がまだ済んでいない人、または転入などで他の市町村の鑑札を持っている人はその鑑札を持って、市うみがめ課で手続きをしてください。

飼い犬の死亡や市内での住所の変更、飼い主の変更など、登録内容に変更がある場合も手続きが必要です。予防注射をまだ受けていない場合は、動物病院で必ず受けてください。鑑札や注射済票を紛失した場合は、再交付の手続きが必要です。なお、再交付には手数料がかかるので注意してください。

なお、マイクロチップを装着し、令和5年4月1日以降に環境省指定の登録機関で登録または変更登録を行った場合、そのマイクロチップが鑑札として認められます。この場合、市うみがめ課での犬の登録手続きは不要です。ただし、狂犬病予防注射の接種と注射済票の交付申請は従来どおり必要です。その他の必要な手続きについては、環境省指定登録機関のウェブサイトを確認してください。

